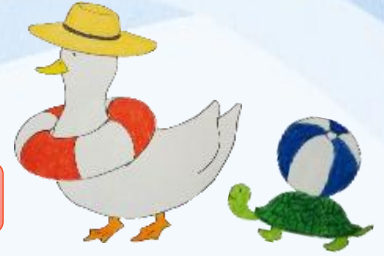


ほわほわのへや

No.5



ビックニュース!

番町幼稚園の前庭に、 素敵な場所が誕生しました!

今年度、教職員が実施している園内研究会では、「気付く、感じる、考える子どもを育てる～園内の自然環境を生かした遊びの工夫～」をテーマに設定しています。

以前、お知らせした、階段の踊り場にできた“ばんちょうはくぶつかん”もその一つです。

そして、今回、子どもたちに自然に触れ、遊びの充実を図るために、ビオトープと土に触れて遊ぶことのできる場を作成しました。

ワイワイ池(わいわい池)

ビオトープは、ワイワイ池という名前を付けました。メダカやモノアラガイという貝の他、様々な日本産の水草などがあります。

これから、様々な生き物が「ワイワイ!」と遊びに来るだろうな♡という期待を込めて、ワイワイ池という名前を付けました。



幹之(みゆき)という種類のメダカ

つちランド(つちらんど)

砂場も楽しいけれど、土に触れて遊ぶ楽しさも感じてほしいと願って“つちランド”を作りました。

つちランドには、「荒木田土」と「赤土」が入っています。砂とは異なる触り心地の土。これから、どのような遊びが展開されるのか、本当に楽しみな場所です。



さいきん、おなかがぺっこぺこ!
おいしいやさいを ぼしゅうちゅう♡
ごきょうりよく よろしく おねがいます クワッ!

